テーマ 地域 の)健全育成の環境づくり
テーマ 地域 0)健全育成の環境づくり

区市町村	東大和市
児童館名	なんがい児童館
活動名	なんがい探検隊inハロウィン
目的	地域の人たちとコミュニケーションを図りつつ、同学年あるいは他学年の友達と親? を図る。
主な対象	小学生
活動の経緯実践内容	<活動の経緯> 友達や児童館職員、地域のボランティアなどの大人たちと一緒になって様々な経 を楽しむことや近隣の方々に児童館事業への理解を深めてもらうことなどを目的と て、平成25年より開始しました。小学生を対象に、毎年10月下旬のハロウィン 時期に開催しています。PTAや青少年対策地区委員の方々にもボランティアとし ご協力いただいています。
	<実践内容>(令和元年度の内容) 日程:10月31日(木) 午後3時30分~4時50分 場所:なんがい児童館、近隣商店街、協力店舗 連携先:近隣商店街・店舗、小学校PTA、青少年対策地区委員会
	当日の行事開始までに、児童館側で用意したお菓子を近隣の商店街・協力店舗にらかじめ渡しておき、協力店舗であることがわかるよう目印のミニかぼちゃのオブジェを置いてもらいます。 事前申込制により集まった子どもたち(定員100人)は、出発前にお菓子を入る袋の制作やスタンプを使って自分の腕や顔を彩るボディペインティングなど行いみんなで気持ちを盛り上げました。お菓子を入れる袋は、ビニール袋に顔のパーツ貼ったり、絵を描いたりしたのですが、大人には思いつかないような発想で用意しパーツを使う子どもが多く、その自由な発想にみんな感心していました。 準備ができたら、10人程度のグループに分かれ、大人たちの付き添いのもと館へ出発です。近隣商店街・協力店舗を4~5か所まわり、各店舗に着いたら「トリクオアトリート」などの声かけをしてお菓子をもらいました。協力店舗の方々もハウィンの仮装で迎えてくれるなど、とても協力的です。近隣商店街、PTA等の引ボランティアなど、地域一体となり盛り上げてくれました。子どもたちは、予定しいた店舗をすべてまわり終えると、もっと楽しみたいという名残惜しさとお菓子をらえた満足感をもって児童館へ戻り終了となりました。

近隣の方々には、訪問先(児童受入)やボランティアとして長年にわたり本事業にご協力いただいています。近年は受入を小学生に限定し十数人ずつのグループに分けることで、集団行動の規律を学びながら地域社会への参画を促すよう努めています。店舗を回る際には、地域の方々に積極的にあいさつするよう子どもたちに促すなど、子どもたちと地域との関わりが増えるように声かけをしています。

効果や課題

また、季節の恒例行事として好意的に受け止めていただいており、近隣店舗の中には毎年喜んで協力していただいている所も複数あります。子どもたちにも、児童館近隣とはいえ普段通らないような場所を歩きお菓子を貰えるのは楽しいようで、毎年定員ギリギリ(100名程度)の参加申込を頂いています。

例年平日放課後の開催であることから帰宅時間の都合上、長時間の行事に出来ないため、協力依頼をする店舗が毎年同じ店舗が多くなっています。また巡回ルートをグループごとに分けても同じ店舗に同時についてしまい、店舗前が人であふれてしまうことが多々見られます。商店街では狭い歩道を歩いたり、商店街以外では歩道の無い道を通ったりすることがほとんどで、児童の安全を確保しつつ他の通行人の妨げにならぬよう100人近くを巡回させることに苦慮しているのが現状です。

児童館のプロフィール

児童館名	東大和市立なんがい児童館	
運営主体	公設公営	
所在地・電話番号	東大和市南街 5 - 3 2 / 0 4 2 - 5 6 7 - 2 4 4 1	
開館日・時間・休館日	開館:月〜土 10時〜18時 (12時〜13時はランチタイムとして、昼食持参の子どもや乳幼児親子が昼食をとることのみ利用可) (17時〜18時の小学生の利用は不可) 休館:日曜・祝日、年末年始	